

1. 事業所数

事業所数は1,337事業所で、前年に比べて2事業所の減少（▲0.1%）となった。

(1) 産業別状況

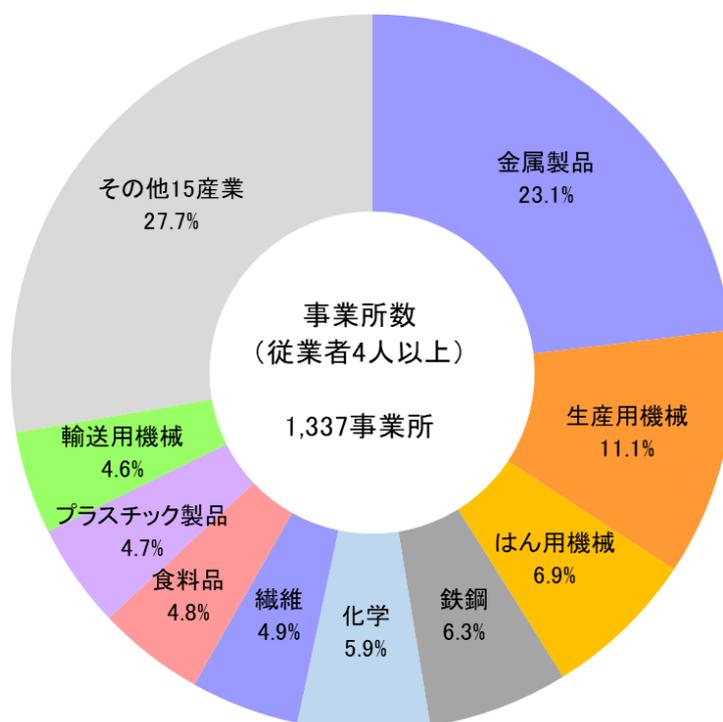
【産業別構成比】

金属製品（309事業所、23.1%）、生産用機械（149事業所、11.1%）、はん用機械（92事業所、6.9%）のなど順となっている。

【産業別前年比較】

24の産業のうち、電気機械（7事業所、16.3%）、生産用機械（4事業所、2.8%）、はん用機械（3事業所、3.4%）など11産業で増加し、その他（▲8事業所、▲13.6%）、輸送用機械（▲5事業所、▲7.5%）、窯業・土石（▲3事業所、▲7.7%）など11産業で減少している。

第9図 事業所数の産業別構成比（従業者4人以上）



【産業3類型別構成比】

基礎素材型産業（682事業所、51.0%）、加工組立型産業（382事業所、28.6%）、生活関連・その他型産業（273事業所、20.4%）の順となっている。

(2) 従業者規模別状況

従業者規模（小規模層：4人～29人、中規模層：30人～299人、大規模層：300人以上）別構成比は、小規模層（1,035事業所、77.4%）、中規模層（278事業所、20.8%）、大規模層（24事業所、1.8%）の順となっている。

(3) 地域別状況

各区における産業別事業所構成比上位3産業は、以下となる。

〔堺区〕

金属製品（80 事業所、25.2%）、生産用機械（47 事業所、14.8%）、鉄鋼（33 事業所、10.4%）の順となっている。

〔中区〕

金属製品（47 事業所、20.4%）、生産用機械（27 事業所、11.7%）、繊維（21 事業所、9.1%）の順となっている。

〔東区〕

金属製品（10 事業所、22.7%）、印刷（5 事業所、11.4%）、繊維（3 事業所、6.8%）の順となっている。

〔西区〕

金属製品（64 事業所、22.7%）、化学（37 事業所、13.1%）、生産用機械（28 事業所、9.9%）の順となっている。

〔南区〕

金属製品（16 事業所、19.3%）、繊維（10 事業所、12.0%）、生産用機械（10 事業所、12.0%）の順となっている。

〔北区〕

金属製品（21 事業所、17.2%）、その他（13 事業所、10.7%）、はん用機械（12 事業所、9.8%）の順となっている。

〔美原区〕

金属製品（71 事業所、27.5%）、生産用機械（28 事業所、10.9%）、プラスチック製品（26 事業所、10.1%）の順となっている。

第 10 図 事業所数の地域別産業構成比（従業者 4 人以上）



堺市における区別構成比は、堺区（318 事業所、23.8%）、西区（282 事業所、21.1%）、美原区（258 事業所、19.3%）、中区（230 事業所、17.2%）、北区（122 事業所、9.1%）、南区（83 事業所、6.2%）、東区（44 事業所、3.3%）の順となっている。

区別前年比較は、堺区（12 事業所、3.9%）、美原区（5 事業所、2.0%）の 2 区で増加し、西区（▲8 事業所、▲2.8%）、北区（▲5 事業所、▲3.9%）、南区（▲3 事業所、▲3.5%）、東区（▲2 事業所、▲4.3%）、中区（▲1 事業所、▲0.4%）の 5 区で減少した。